

135  
K  
730

千葉縣令第一百十九號

宿屋營業取締規則

附  
追加

№14887

○千葉縣令第百十九號

宿屋營業取締規則左之通相定メ明治二十一年十一月一日ヨリ施行ス

但從前營業者ト雖モ此規則ニ依リ更ニ願出ツ可シ且明治十八年十二月

縣甲第百四十五號布達旅人宿營業取締規則ハ明治二十一年十月三十一

日限リ廢止ス

明治二十一年九月七日

千葉縣知事船越 衛

宿屋營業取締規則

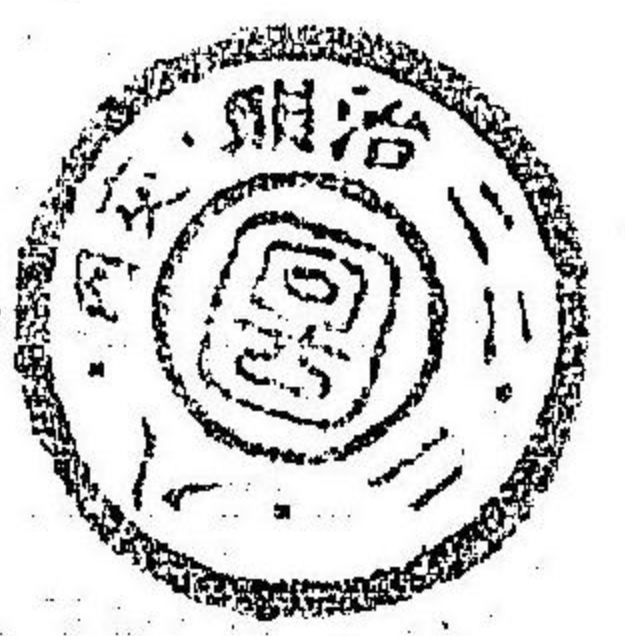
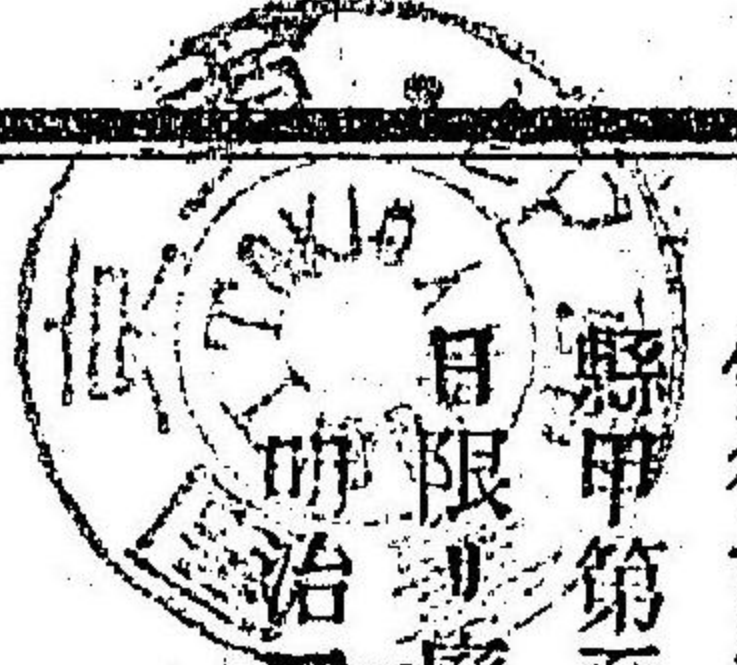
第一章 通則

第一條 宿屋營業ヲ分テ左ノ三種トス

一 旅人宿 (一泊定ノ旅籠料ヲ受ケテ人ヲ宿泊セシムルモノヲ云フ)

二 下宿屋 (二月定ノ食料又ハ坐敷料等ヲ受ケテ人ヲ寄宿セシムルモノヲ云フ)

三 木賃宿 (木賃其他ノ諸費ヲ受ケテ人ヲ宿泊セシムルモノヲ云フ)



第二條 前條ノ營業ヲ爲サントスルモノハ願書ニ其種類ヲ記シ營業用ニ供スル建物ノ明細圖ヲ添ヘ所轄警察署ニ願出允許ヲ請フヘシ其種類ヲ變換シ或ハ營業建物ノ坪數ヲ増減シ及ヒ間取構造ヲ變更スルキ亦同シ

第三條 左ノ各項ニ觸ルヘ者ハ允許ヲ與ヘス  
但第二項ハ警察官ニ於テ改悛ノ狀アリト認メタルモノハ特ニ許可スルコアル可シ

- 一 未丁年者白痴瘋癲者ニシテ後見人ナキ者
- 二 強窃盜及詐欺取財ノ罪ヲ犯シタル者
- 三 風俗ヲ紊ルヘキ所爲アリト認メタル者

第四條 改氏名又ハ廢業シタルトキハ其旨所轄警察署ニ届出ツヘシ後見人ノ改氏名及變換等ニ於ケルモ亦同シ

第五條 宿屋營業者ハ左ノ雛形ニ準シ看板ヲ店頭ニ掲ケ旅人宿木賃宿ハ夜中(營業時間)標燈ヲ以テ之ニ換フヘシ

何々組合	何郡何町	縦二尺
第何號	村	幅五寸
□ 旅人宿	姓	木質
下宿屋	名	適宜
木賃宿		

第六條 種々ノ手段ヲ以テ客ヲ誘引シ又ハ宿引ヲ出スヘカラス

第七條 宿泊人ノ所有品ハ特ニ其寄托ヲ受ケサル時ト雖モ紛失セサル様

注意ス可シ

第八條 宿泊人ノ承諾ナクシテ來訪者其他ノ者ヲ濫リニ其室内ニ入ラシムヘカラス

第九條 宿泊人疾病ニ罹ルトキハ醫藥食物等其求メニ應シ特ニ懇切ニ取扱フ可シ

第十條 宿泊人變死ニ係リ又ハ其所有品紛失シタルキハ即時所轄警察署分署又ハ巡查在勤所若クハ巡行ノ巡查ニ届出ツヘシ

第十一條 宿泊料ノ抵償トシテ私擅ニ宿泊人ノ所有品ヲ押收又ハ受領スヘカラス

第十二條 宿泊人ニ遊興ヲ勸メ又ハ宿泊料外ノ金錢ヲ得ル目的ヲ以テ客ノ求メナキ飲食物ヲ供スヘカラス

第十三條 六種傳染病ニ罹ルモノアルトキハ一般ノ例規ニ從ヒ取扱フヘシ

第十四條 宿泊料其他宿泊人ニ關スル緊要ノ事項ハ帳場及ヒ客室ニ揭示スヘシ

第十五條 營業ニ關スル諸願届ハ總テ組合取締ノ加印ヲ要ス  
第二章 旅人宿

第十六條 旅人宿ハ客室十五坪以上アル家屋ニ限ルヘシ  
但土地ノ情況ニ依リ客室十五坪以下ト雖モ許可スルコトアルヘシ

第十七條 客室ハ充分ニ光線ヲ取り且空氣ヲ流通セシムヘシ

第十八條 客室毎ニ錠前附ノ押入又ハ戸棚ヲ設クヘシ  
但他ニ客ノ所有品ヲ保護スヘキ途アルモノハ之ヲ設ケサルモ妨ケナ

シ

第十九條 二階以上ノ客室十五坪以上アルモノハ可成階子二個以上ヲ設クヘシ

但階子ノ幅ハ四尺以上タルヘシ  
第二十條 客室二十坪以上アル家屋ハ旅客ノ用ニ供スル大小便所ハ可成各二個以上ヲ設クヘシ

大小便所ハ臭氣ノ客室ニ及ハサル所ニ設ケ尿尿ノ及フヘキ部分ハ可成石敲キ陶器等ヲ以テ構造スヘシ

但構造上特ニ認可ヲ得タルモノハ此限ニアラス  
第二十一條 便所ハ日々清潔ニ掃除スヘシ

第二十二條 客室定員ノ割合ハ一名ニ付一坪半ヲ下ルヘカラス  
但全行者ハ此限ニアラス

第二十三條 全行ニアラサル宿泊人ハ双方ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ全室ニ宿泊セシムヘカラス

第二十四條 客室ノ番號並定員ハ客室ノ出入口ニ揭示スヘシ

第二十五條 正當ノ理由ナクシテ旅人ノ宿泊ヲ拒絶スヘカラス  
 第二十六條 營業者ハ甲號書式ノ宿泊人名簿ヲ製シ宿泊人發着毎ニ之ヲ  
 記入シ(官吏ハ官氏名ヲ又隊伍ヲ爲シタル兵隊ハ其隊號及隊長官氏名外何人ト記載スルモ妨ケナシ)且乙丙號書式ニ  
 從ヒ警察署分署又ハ巡查在勤所所在地ハ毎朝八時迄ニ警察署分署又ハ  
 巡查在勤所ヘ届出ヘク其他ノ町村ニ在テハ五日以内ニ届出ヘシ  
 但宿泊人名簿ハ使用終リタル後二ケ年間保存スヘシ

甲號  
 相貌ノ別徵 出發投宿前夜 行先地 族 籍 住 所 職業 業 氏 名 年 齡  
 其他事故 月日時 月日時 月日時 月日時 月日時 月日時 月日時 月日時 月日時 月日時

總計宿泊人

何名

何月何日  
警察署届濟

乙號

第何號

氏名	族籍	住所	年齡	職業	前夜宿泊所	行先地	投宿日時	相貌ノ特徴其他事故
何府縣何町村番地族籍 屋號 何 某印								

何府縣何町村番地族籍  
屋號 何 某印

丙號	明治何年	出發屆	何府縣何町村番地族籍
	何月何日		屋號 何 某印
氏名			
投宿番號			
出發時間			

第二十七條 外國人ヲ宿泊セシメタルキハ其旅行免狀寫ヲ添ヘ速ニ所轄警察署分署又ハ巡查在勤所ニ届出ヘシ

但旅行免狀ヲ所持セサル外國人ニシテ宿泊ヲ求メタルキハ即時警察署又ハ分署へ申出其指揮ヲ受クヘシ

第二章 下宿屋

第二十八條 下宿屋營業者ハ警察署分署又ハ巡查在勤所所在地ニ在テハ下宿人投宿後二十四時間内ニ(其他ノ町村ニ在テハ)共下宿人ト連署ノ上下宿人ノ族籍住所氏名年齢並ニ下宿ノ事由ヲ記シタル届書ニ通テ所

轉警察署分署又ハ巡查在勤所ニ差出シ一通ニ其檢印ヲ受ケ所持スヘシ

第二十九條 下宿人族籍氏名ヲ記シタル木札ヲ店頭又ハ門戸ニ掲出スヘシ

第三十條 下宿人他へ轉宿シ又ハ五日以上外宿シテ其所在不分明ナルキハ其旨所轄警察署分署又ハ巡查在勤所ニ届出ヘシ

第三十一條 第十七條乃至第二十一條ハ下宿屋ニ付テモ亦之ヲ適用スルヲアルヘシ

第四章 木賃宿

第三十二條 木賃宿營業ハ市街地ニ於テハ場所ヲ畫シ之ヲ許可スヘシ但場所ヲ畫スヘキ市街地ハ別段ノ達ヲ以テ指定スヘシ

第三十三條 宿泊人名簿及届出方ハ第二十六條ノ例ニ從フヘシ但宿泊人名簿ニハ止宿人滯泊中外泊シタルキハ其旨記載シ置クヘシ

第三十四條 第二十一條ハ木賃宿ニ付テモ亦之ヲ適用スヘシ

第三十五條 宿屋營業者ハ警察署分署一管轄區毎ニ一組合ヲ設クヘシ

但土地ノ狀況ニ依リ其區域内ニ於テ數組合ヲ設クルヲ得

第三十六條 組合ニ入ラサル者ハ宿屋營業ヲ爲スヲ得ス

第三十七條 組合ニハ正副取締各一人ヲ置クヘシ正副取締ハ組合營業者

中之ヲ公撰シ其撰任ハ所轄警察署ノ認可ヲ受クヘシ

第三十八條 組合ニ於テハ左ノ事項ヲ規約シ所轄警察署ヲ經テ縣廳ノ認

可ヲ受クヘシ其改正ヲ要スルモ亦同シ

一 組合費用及取締人手當等收支方法

二 宿泊人及貨物取扱方法並ニ其責任

三 前諸項ノ外營業上必要ノ件

第三十九條 取締ニ於テ取扱フヘキ事項左ノ如シ

但取締事故アルモハ副取締代理スヘシ

一 宿屋營業ニ關スル諸規則命令ヲ營業者ニ通知スル事

二 組合營業者ノ願届ニ加印スル事

三 營業者名籍ヲ製シ増減アル毎ニ之ヲ加除スル事

四 組合ニ關スル費用ヲ取立之ヲ仕拂フ事

五 組合ニ關スル諸費ヲ決算シ之ヲ組合ニ報告スル事

六 取締ノ選舉ニ關スル事務ヲ取扱フ事

右ノ外營業上ニ關スル諸般ノ事項

第四十條 營業者ハ組合ニ關スル費用ヲ負擔スヘシ

第四十一條 左ノ資格ニ適合スルモノニアラサレハ正副取締タルヲ得

ス 一 年齢二十五年以上ニシテ營業用ノ家屋ヲ所有スルモノ

二 營業上ニ關スル諸規則ヲ解讀シ算筆ニ通スルモノ

第四十二條 所轄警察署ニ於テ正副取締ニ不都合ノ所爲アリト認ムルモ

ハ臨時改撰セシムルヲアルヘシ

第六章 違反處分

第四十三條 左ノ各項ニ係ル者ハ刑法第四百二十七條第八項ニヨリ一日

以上三日以下ノ拘留ニ處シ又ハ二十錢以上一圓二十五錢以下ノ科料ニ

處ス

一 本則第二條第五條第六條第八條第十條第十一條第十二條第二十

五條第二十六條第二十七條第二十八條第三十條第三十二條ニ違背シタルモノ  
 二 本則第十七條第二十一條第二十九條ニ違背シ官ノ督促ヲ受ケテ之ニ從ハサルモノ

追加

○千葉縣令第三百二十三號  
 今般縣令第百十八號乘合馬車取締規則全第百十九號宿屋營業取締規則全第百二十號營業人力車取締規則發布候ニ付從前ノ營業者ニシテ該規則ニ依リ營業ヲ爲サントスル者ハ左ノ通心得ベシ  
 一 該規則ニ依リ撰定スベキ組合取締ハ來ル十月廿五日迄ニ撰定シ所轄警察署ノ認可ヲ受クベシ但取締撰定以前營業ヲ出願セントスルモノハ組合取締ノ加印ヲ要セス  
 二 該規則ニ依リ制定スヘキ組合規約ハ來ル十一月十五日迄ニ所轄警察署ヲ經テ縣廳ヘ差出スヘシ

三 乘合馬車取締規則ノ件略之

四 全上

五 宿屋營業取締規則第十七條第十八條第十九條但書ニ適セザル構造ト雖モ從前ノ營業者ニ在テハ二ヶ年間其儘營業ヲ爲スヲ猶豫ス  
 明治廿一年九月廿一日  
 千葉縣知事船越 衛

○千葉縣令第百四十八號  
 本年九縣令第百十九號ニ依リ宿屋營業ヲ爲サントスル者並營業者ニシテ改氏名又ハ廢業シタル片ハ願屆書ニ戶長ノ連署ヲ受クヘシ  
 明治廿一年十一月十六日  
 千葉縣知事船越 衛

○千葉縣令第百六十號  
 本年九縣令第百十九號宿屋營業取締規則第二十六條ニ依リ届出ツベキ投宿届及出發届ハ警察署分署又ハ巡查在勤所所在地ニ限り甲號式帳簿貳冊ヲ製シ交互差出シ檢印ヲ受ケ届書ニ換フルヲ得  
 但帳簿差出シ後出發シタル者ハ翌日差出ス帳簿ニ其旨記載スヘシ  
 明治廿一年十二月廿八日  
 千葉縣知事石田英吉



明治廿二年一月廿五日印刷  
明治廿二年一月廿七日出版

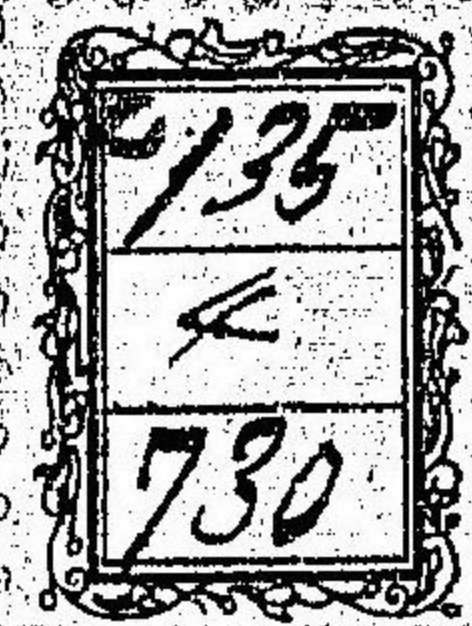
發行兼印刷者

千葉縣士族

高城 周吉

千葉縣千葉郡千葉町

千百四十七番地寄留



千葉縣令第一百十九號

宿屋營業取締規則

附追加

033649-000-8

CZ-481-09

宿屋營業取締規則

高城周吉

M22

BBK-0492

